

まじめにFX。
FXプライム by GMO

イベントは東京・丸の内のカフェで午後7時にスタート。参加者は軽食をとりながら、金融ジャーナリストらの解説を聞いた

がる個人投資家たち

米国の経済指標に躍るFX投資家たちの「夜の祭り」

雇用統計NIGHT

「10、9、8、7……」

22時30分、投資家たちのカウントダウンが0をコールした瞬間、壇上に掲げられた米ドル円のリアルタイムチャートが一気に跳ね上がる。市場予想を上回る雇用統計の好結果に米ドルが大きく買われたのだ。会場はどよめき、拍手が湧き起こる。思わずガッツポーズを見せた男性は、「リーマンショックで出した損失を、いまずべて取り返した」と、頬を紅潮させた。

これはFX（外国為替証拠金

取引）投資家が最も注目する経済指標であるアメリカ雇用統計発表の瞬間を共有しようと呼びかけられたイベント「雇用統計NIGHT」のひとコマだ。目の前で1円近い円安が進行したことに参加者は一様に興奮気味。「こう着気味だった為替相場が活気を取り戻し投資が楽しい」（40代会社員）、「アベノミクスで100万円以上儲かった」（北海道から駆け付けた60代男性）と、それぞれがエキサイティングな「祭り」に酔いしれた。



予想を上回る雇用統計の結果に沸く会場。この15分後には散会となったが、参加者たちの多くは興奮のまま会場をあとにした



イベントの間も、タブレット端末を使って為替相場を注視したり取引をする参加者も

フォトルポ
株・為替・金
躍る投資最前線



「コモノミクス」とは「コモディティ」と「エコノミクス」を組み合わせたネーミング。商品先物市場の顧客獲得を狙うイベントだ



80人余りが参加したイベント。
六本木という場所柄か、若い世代が目立った



イベント終盤の金の価格を予想するクイズ
大会が開催されたが、正解者は1名

「いまが勝機」と沸き上

「金」史上最高値で急増する商品先物投資家

コモノミクス2013

「フェイスブックやツイッターで投資の情報交換しませんか」

イベントが開催された日は冬に逆戻りしたかのような肌寒さだったが、東京・六本木の会場は、立ち見が出るほどの大盛況。

2月の東京商品取引所誕生を記念して開催された経済分析イベント「コモノミクス2013」では、初めて会ったばかりの若い男女の投資家たちがソーシャルメディアのアカウントを記した名刺を交換しながら、投資談義に花を咲かせた。

会話の中心は、金や原油など

の先物価格だ。いま商品（コモディティ）市場には、金先物価格が5081円の過去最高値をつけたことなどで、個人投資家たちが急増。これまではハード

ルの高かった商品先物取引だが、現物市場で金ETFなど少額から始められる金融商品が定着したこともあってコモディティ投資への関心が高まっている。

「スーパーの商品が値上がりしたり、値下がりするタイミングの予想の勉強にもなると知って参加してみました。小遣いの中から始めます」（30代女性）